

# 伊勢原市社会福祉協議会 令和5年度予算の概要



## 第5次伊勢原市地域福祉活動計画 基本理念

### 共に支え合い、一人ひとりを大切にするまちづくり

これまで長く続いてきた新型コロナウイルス感染症による行動制限等が緩和され、私たちの日常生活や地域活動は徐々にありますが、これまでの状態に戻りつつあります。

しかし、これまで長期間に渡った人流や人との接触機会を制限した結果、身体機能の低下、交流機会の減少に伴う認知機能の低下等、在宅生活をされている方々に与えた精神的・身体的な影響は計り知れないものがあり、そのため要介護状態等に陥ってしまった方々も少なくありませんでした。

また、これまで地域活動を支えてきた方々においても、長引く活動制限等の影響からモチベーションの低下により、活動を離れてしまう方も見受けられ、地域活動を担う人材の不足、高齢化がこれまで以上に顕著な課題となっています。

地域活動を担う人材の育成については、長期的、継続的に取り組む課題です。地域には様々な得意分野を持った多様な人材がいられ、働きながら参加できるような仕組みづくりを検討すると共に、これまで活動を支えてきた方々と協働し、身近な地域内での住民同士による支え合い活動を改めて推進するよう、新たな視点で人材の発掘と育成に努めてまいります。

また、令和5年度は、新たに策定した「第5次伊勢原市地域福祉活動計画」の初年度であり、「共に支え合い、一人ひとりを大切にするまちづくり」の実現に向け、これまで培ってきたネットワークを最大限に活かし、地域住民の参加、協力の下、自治会、民生委員児童委員協議会、ボランティア、福祉事業者等、様々な団体等と協働し、世代や分野を超えてつながる地域共生社会の実現に向けて、「人と人がつながる」地域社会づくりを推進します。

## 令和5年度重点事業

### (1) 住民主体の地域活動の推進

これまで地域住民が主体となり実施されてきた地域活動を支援すると共に、地域特有の課題や新たな課題解決に向けた取組を推進するために、地域における人と人との交流を促進し、地域のつながりの強化、多様な人材の地域活動への参加を推進し、地域力の向上に努めます。



(比々多小学校における車椅子体験授業)

### (2) 福祉を支える人材の育成

地域活動を担う人材の不足、高齢化が顕著であることから、既存の地域活動の周知に努めるとともに、新たな人材育成のための講座の開催、また、将来を見据え、次代を担う児童、生徒向けの体験学習等の福祉教育を推進します。

さらに、介護人材不足に対応する取組として、引き続き介護職員初任者研修を開催し、当該福祉サービスを担う人材の育成に努めます。



(比々多小学校における点字体験授業)

### (3) 成年後見・権利擁護の推進

成年後見・権利擁護推進センターの機能充実を図り、引き続き中核機関として制度の利用が必要な人に支援が行き届くよう、成年後見制度の利用促進、権利擁護に関わる普及・啓発に努めます。

### (4) 組織の基盤強化と自主財源の確保

多様化する地域課題に対応するため、適切な人員配置による事業推進、及び包括的な支援体制の構築並びに職員採用等による、将来を見据えた事務局体制の強化に努めます。

また、令和5年度は役員改選を迎えることから、新たな役員体制の下に、引き続き地域住民、関係機関、関係団体等との連携強化に努めるとともに、地域福祉の普及・啓発、及び活動の基盤となる自主財源の確保に向けた新たな取組の検討等、役職員一丸となって取り組めます。



(やさしい日本語講座)

# 一般会計予算総括表

一般会計予算 (単位：千円)

令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	比較増減	前年比
288,339	281,233	7,106	2.5%



(表彰授賞式)

法人全体収入内訳 (単位：千円)

勘定科目 (収入)	令和5年度	令和4年度
会費収入	9,500	9,500
寄付金収入	1,250	1,150
経常経費補助金収入 (市補助金、共同募金配分金等)	72,659	73,277
受託金収入	88,275	87,402
貸付事業収入	1,355	1,355
事業収入	4,252	4,540
介護保険事業収入	30,915	33,390
障害福祉サービス等事業収入	20,778	23,427
受取利息配当金収入	11	18
その他の収入	1,002	2,458
積立資産取崩収入	0	3,183
その他の活動による収入	0	1,509
前期末支払資金残高	58,342	40,024
合計	288,339	281,233



(赤い羽根街頭募金)



(成年後見制度 普及・啓発講演会)

法人全体・拠点区分・サービス区分支出内訳 (予備費を除いて計上しています。)

(単位：千円)

会計名	拠点区分	サービス区分	令和5年度予算	令和4年度予算	事業の概要
法人全体	一般事業	法人管理事業	79,044	78,262	法人運営、事務所維持管理、役職員給与等
		地域福祉推進事業	19,427	20,000	団体育成、ボランティア講座、ボランティアセンター運営、ひとり親家庭援護、罹災者世帯援護、紙おむつ支給、桜まつり開催、法人後見、成年後見等利用支援、やすらぎサービス、援護資金貸付け、福祉人材育成、地域づくり推進
		伊勢原市受託事業	92,942	93,599	やまどり号運行、ふれあいミニデイ、成年後見・権利擁護推進センター、地域包括支援センター、老人福祉センター、趣味の教室、ひとり親家庭ヘルパー派遣
		神奈川県社協受託事業	7,269	7,492	生活福祉資金貸付け、あんしんセンター運営
		寄付金受配事業	1,994	5,769	善意銀行、社会福祉基金
	共同募金配分事業	赤い羽根募金配分事業	6,852	9,251	認知症サポートヘルパー、障がい児・者ふれあい交流、広報等発行、地域福祉活動計画の推進
		年末たすけあい配分事業	6,025	7,008	小地域活動推進、年末たすけあい援護
	介護報酬等事業	訪問介護事業	24,928	24,262	介護保険訪問介護
		障害者総合支援事業	28,042	25,719	障がい者訪問介護、同行援護及び移動支援